

カレッジ里山 花実の森 活動報告(2016年12月-1) 第75号

活動日 2016年 12月 4日(日)	時間 9:00~12:30	天候 (曇り)	記録者 (菅田)
公募参加者 10家族 26名 スタッフ 9名	(スタッフ) 磯野彰夫 菅田忠志 松本治美 米倉進 山田喜義 俵貴志子 橋野美子 塩ノ谷年子 (本部) 市原理事		
今回実施した 内容	親子カブトムシ生育観察会(2016年第3回 秋の里山を楽しむ)		
写真記録	親子自然体験型環境学習として企画し、(公財)こうべ市民福祉振興協会の協力を得て公募した2016年度『親子カブトムシ生育観察会』、年間を通して里山に棲むカブトムシの生育観察をしながら、里山を知り体験するイベント。今回は3回シリーズの3回目。冬眠直前の3齢幼虫の観察と、秋の里山観察をしながら、いろいろな木の葉や落葉を集め、研修室に移動後持ち帰った木の葉をラミネート処理をし、いろいろな形のしおりづくりや、木の葉アートの体験をしてもらった。 次回は、冬眠明け幼虫観察会を新緑が始まる4月に予定している。		

【冬眠直前のカブトムシ幼虫観察と、秋の里山観察をしながら、いろいろな木の葉、落ち葉を集めて、木の葉のしおりづくりや木の葉のアートを体験してみよう】

◎ 冬眠前のカブトムシ幼虫観察



秋の観察会待ってたよ と集まってくれた親子のみなさん。



カブトムシの一生のおさらい説明や、冬眠前のカブトムシ観察の説明をして今回の観察会をスタート。



花実の森のカブトムシ産卵・生育場所では、今年8月~9月に産卵・孵化した幼虫も2度の脱皮を繰り返し、随分大きくなっているはず。そっと探してみよう。



あっ いたっ！
やさしく掘り出してし
ばらく観察後、元の
場所に戻してやる。



◎ 秋の里山観察といろいろな木の葉・落葉集め



木の葉も落ちた明るい雑木林
でしっかり観察、いろいろな木
の葉を収集してもらった。



◎ 場所を研修館に移して木の葉のしおりづくりと木の葉アートに挑戦



採ってきた木の葉をラミネートフィルムに
挟んでいく。



原版をラミネート
処理中。



フィルムに挟んだ原版をラミネート処理するといろいろなしおりの元シールが出来上がってきた。好きな形・大きさにカットして、リボンをつけて出来上がり。



さあ今度は木の葉アートに挑戦。



いろいろな創作アートが出来
上がりました。



最後に、四季折々の姿で迎えてくれる里山を楽しんでもらえるように伝えお開きとしました。

この次は4月に冬眠明けのカブトムシ
幼虫観察会だよ。